

広報

# かわにし

NO. 506  
平成12年10月10日



## 象さんのスベリ台 おもしろいゾ～



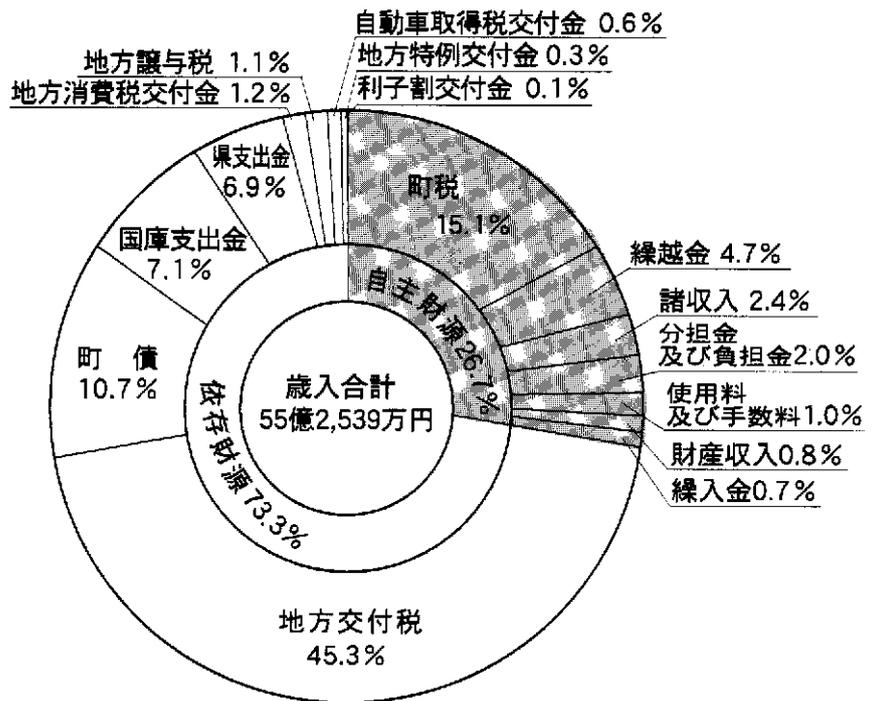
〒948-0192 新潟県中魚沼郡川西町大字水口沢12番地 TEL 0257-68-3111 FAX 0257-68-3828  
発行・編集 川西町役場総務課 E-Mail: kawanisi@nsv1.tiara.or.jp (毎月10日発行)

人口の動き	
—10月1日現在—	
男	4,142(+3)
女	4,231(-1)
計	8,373(+2)
世帯数	2,306(+2)
( ) は前月比較	

# お知らせします

# 町の家計簿

## 歳入



平成十一年度の決算が、九月二十五日の議会定例会で認定されました。この決算は、平成十一年四月一日から十二年三月三十一日までの収支をまとめたものです。一般会計の概要をお知らせいたします。

歳入は五十五億二千五百三十九万円、歳出は五十一億五百九十二万円、十年度に比べ歳入では七・七割、歳出では一〇・八割の減少となりました。

歳入には、町税、分担金、負担金、使用料、手数料など、町が自

らの手で徴収することのできる「自主財源」と、国庫支出金、地方交付税、地方譲与税、地方債のように、国や県から定められた額を交付されたり、割り当てられたりする「依存財源」によって構成されています。

町の十一年度の決算は、七三・三割と依存財源の高い状況が依然として続いているものの、十年度の七五・三割に比べると、二割ではあります。わずかに好転してきております。

歳出においては、「快適な暮ら

しの中に、安らぎと感動のあるまちづくり」という基本目標を定めて事務・事業が進められました。なかでも、ビッグプロジェクトとなった「賑わい空間創出事業」については、現在、最初の施設となる温泉施設の用地造成を実施中。十二年に建物に着工、十三年十一月の完成を目指しています。

また、「仙田地域総合整備事業」については、仙田郷農村総合公園の雪室の躯体が完成。十三年四月には、メイン施設の体験交流館がオープンする予定となっています。さらに、「広域里創プラン事業」については、コテージ棟の完成、光の館、物語の道が建設されました。なお、広域六市町村を舞台に繰り広げられた十二年度実施の「大地の芸術祭」は、入り込み数十万人余りと発表されています。

平成十一年度決算目的別歳出の内訳にそって、その内容を簡単に紹介します。

## 民生費 17.8%

9億 826万円



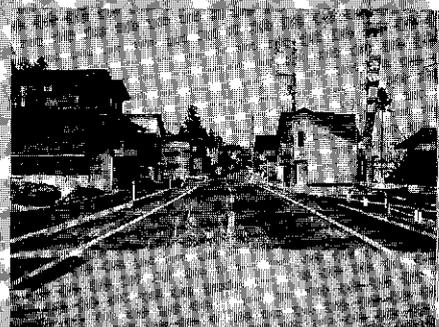
暮寿の祝から (11年7月)

社会福祉・母子福祉・児童福祉・高齢福祉のほか、国民年金、介護保険などを進めるための費用です。介護保険事務電算処理システム委託、高齢者台帳整備システム委託などが新規事業となっています。

## 土木費 20.1%

10億 2,771万円

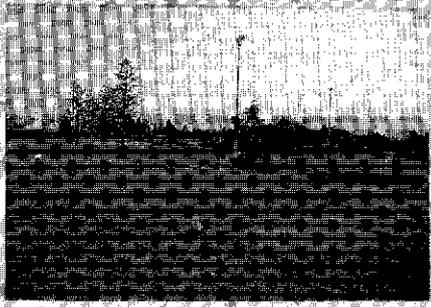
道路・橋りょうの新設改良や維持補修、河川整備、道路除雪、都市計画、町営住宅、賑わい空間整備事業などを実施するための費用です。賑わい空間創出事業基本構想策定業務委託や中屋敷田内線工事委託などが新規事業として取り組まれました。



町道高原田元町線補修事業

# 平成11年度

# 決算



**公債費 12.7%**  
**6億4,628万円**

町がいろいろの建設事業をする場合、その財源の多くは起債（借金）によってまかなわれています。その元金・利子の支払などに充てる費用が公債費です。過疎対策事業など、できるだけ優良債の手当ができるよう心がけています。

11年度分で1番の債額となったナカゴショートゴルフ場

**教育費 8.5%**  
**4億3,365万円**

学校教育、社会教育、社会体育、学校給食などを実施するための費用に充てられました。平成10年度から取り組んだ中国黒龍江省とのスポーツ交流は2年目を迎えました。また、卓球コーチの招へいによって、競技のレベル向上が図られています。



ハルビン市から卓球交流団を迎え、川中卓球部とプレゼントの交換（11年5月）

**総務費 10.2%**  
**5億2,133万円**



川西町長選挙、町議会議員補欠選挙開票作業のようす（11.6.20執行）

一般庶務、人事、財政、財産管理、広報、交通安全、町の将来計画や広域計画、町民税の賦課徴収に関するもののほか、戸籍・各種証明、選挙、統計などを実施するための費用に充てられました。退職手当組合負担金などは一括ここで計上されています。

**農林水産業費 10.8%**  
**5億4,959万円**

農業振興、林業振興、畜産振興、農村集落整備、地域宮農推進、農地の移動・管理などを進めるための費用です。町のビッグプロジェクトのひとつとして、仙田地域を中心に進められている「中山間地域総合整備事業」も大詰めを迎えています。



生産組合による刈取り作業（11年9月）

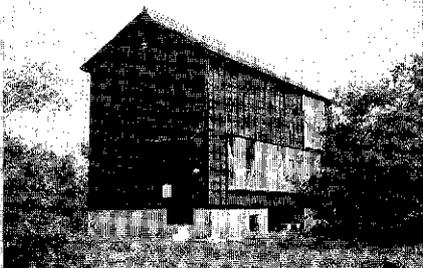
**消防費 3.6%**  
**1億8,573万円**

十日町地域広域消防負担金が計上されています。平成11年においては火災が3件、救急車の出動が193回ありました。また、町消防団員359人が、地域の生命・身体及び財産を火災から保護するため、諸活動を展開しています。



圏域消防団を動員しての水防訓練。いざというときに役立ちます（11年6月）

**商工費 5.8%**  
**2億9,636万円**

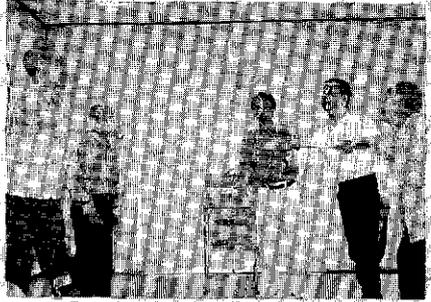


ロテージC棟

商工業の振興、観光事業のほか、広域6市町村で実施している「里創プラン」事業などに充てられました。里創プラン事業にかかる分は負担金となっていますが、コテージC棟や光の館の取り付け道路・同給水管布設事業などが実施されています。

**衛生費 7.6%**  
**3億8,624万円**

住民検診を始めとする各種検診事業、母子保健事業、環境衛生事業、清掃業務などの費用に充てられました。病気の早期発見・早期治療に努めるとともに、健康づくり対策として「寝たきりにならないための予防活動」も活発に展開しています。



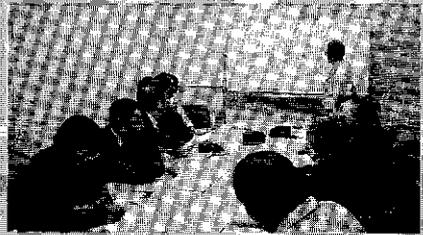
リハビリ教室から（11年10月活性化センター）

# 特別会計決算

国民健康保険	歳入	5億7,032万7千円
	歳出	5億2,094万7千円
国民健康保険診療所	歳入	2億5,577万5千円
	歳出	2億5,070万2千円
老人保健	歳入	10億5,713万4千円
	歳出	10億1,399万5千円
簡易水道事業	歳入	1,379万3千円
	歳出	1,352万6千円
下水道事業	歳入	3億8,554万2千円
	歳出	3億8,074万8千円
地域振興券交付事業	歳入	3,594万8千円
	歳出	3,567万4千円

定例会14日、臨時会3日を通じ、136件の付議事件が審議されました。また、各常任委員会や特別委員会では、付託事件を審査するとともに、町内視察や先進地行政視察をして、行政で起こっている諸問題などの対策を検討しています。

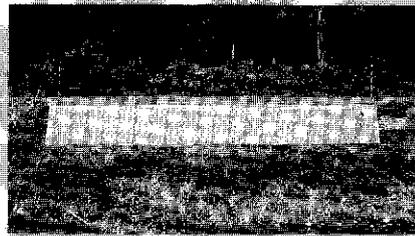
**議会費 1.5%**  
7,613万円



克雪水資源対策特別委員会行政視察(11年4月)

**災害復旧費 1.0%**  
5,155万円

融雪や梅雨前線、台風に伴い、農地農業用施設7件(田2件、道路3件、水路2件)と、公共土木施設5件(道路)の復旧事業が実施されました。融雪の場合1日200mm、豪雨の場合最大24時間雨量80mm以上の降雨がある場合などが補助の採択基準となります。



道路復旧工事(野口)

下田町地域シルバー人材センター委託金がほとんど占めており、委託の業務としては役場庁舎や総合センター、総合体育館などの宿日直作業のほか、庚塚運動場や中子運動場、町道の草刈りなどを実施しています。

**労働費 0.4%**  
2,270万円



草刈り作業のようす

## 10月22日は新潟県知事選挙の投票日です

任期満了に伴う新潟県知事選挙が10月22日に実施されます。投票は、町内16か所の投票所で行われます。投票時間は、午前7時から午後8時までですが、川田地区の6か所の投票所では投票所を閉める時間を1時間繰り上げ、午後7時となりますのでご注意ください。また、投票所が変更になる区域がありますので、投票に出かける際は、入場券で投票の場所、投票の時間を確認のうえ投票におこしください。

### ◆投票場所の変更

次の区域では、今までと投票所が変更になります。

- ・第4投票所(みのり団地、上野、下平新田)は、上野地区コミュニティセンターで行います。
- ・第8投票所(塩辛、仁田、野口、四十歩)は、川西町高齢者コミュニティセンターで行います。
- ・第13投票所(赤谷、岩瀬、大倉)は、岩瀬集落センターで行います。

### ◆不在者投票

投票日に仕事や旅行などで投票に行けない人は、不在者投票をすることができます。

期間は、10月5日から10月21日まで(土曜日、日曜日でも投票ができます。)

時間は、午前8時30分から午後8時まで

場所は、川西町地域活性化センター4階第2研修室です。

※新潟県知事選挙についてのお尋ねは、川西町選挙管理委員会へご照会ください。

電話68-3111(内線412・413)



▲明るい選挙を呼びかける啓発活動



## 「千手露香」が町無形文化財に指定



▲ 芸能まつりで発表される「千手露香」

このほど、町文化財調査審議会（南雲守会長）が、町無形文化財として「千手露香」を指定する意見書を提出しました。

露香は独特の節まわしや歌詞が特徴で、当時の上流階級の人たちのお座敷での優雅さを伝えており、江戸末期に上総・下総（千葉県）、近江（滋賀県）の国辺りで盛んに歌われたといわれています。

千手には、中継ぎ商人を通じて寛永年間に伝わってきたといわれており、およそ350年もの永きにわたって歌い踊り継がれてきました。露香に「千手」という地名を入れたことのゆかりは定かではありませんが、この地独特の地うたに定着させたいという願いがあったようです。

この伝承芸能を何とか次代に伝えたいということで、昭和54年8月、千手露香保存会（保坂トシ会長・会員20人）が結成され、以来、同保存では毎月2回の練習を重ね、若い人たちにも参加を呼びかけながら、伝承・保存に尽力しています。

## 消防西分署の救急車を更新

このほど、十日町地域西分署に配置されてある救急車が最新医療機器を備えた救急車に更新されました。西分署では現在1台所有しており、その耐用年数7年が経過したため更新となったもので1台1,448万円。

更新された救急車は防振ベッドを搭載し、最新の心臓マッサージ機、携帯型の心電図、計測器、血圧モニター、携帯電話などが装備されています。また、救急Ⅱ課程級の救急車で、同課程を終了した者でないと乗車できません。十日町地域消防署管内で3台目となります。



◀ 更新された救急車

## あこがれの東京ドーム

橘野球スポーツ少年団は、長野県飯山市常盤野球クラブと以前から交流を図っており、それが縁で、このほど一行22人が神宮球場でのプロ野球観戦と東京ドームでの合同練習などをする機会を得ました。青い人工芝、迫りくる巨大な観客席、遠いバックスクリーン…。子供たちは、あこがれのマウンドやバッターボックスに立って、一生忘れられないことのできない経験をしてきたようです。

また、常盤野球クラブが昭和62年からジャガイモ・サツマイモ・ケナフなどの植え付け、草取り、それら収穫の作業を通じて、自然体験農業を肌で体験をさせていると聞き、東京ドームでの貴重な体験と同時に、別の大きな収穫も得てきたようです。



▶ 東京ドームの実感を味わう子供たち



カメラさんぽ

▶ 9月3日、小白倉集落で実施された「もみじ引き」行事。ロンドンAスクール生徒11か国・19人も参加しました



▶ 9月4日～5日の両日実施された千手まつり。恒例となったみこしの競演は大変盛りあがりしました

# 第4回 十日町市・川西町小学校 親善陸上大会結果



▶混成リレーのようす  
※(2枚とも700番代が川西の児童です)  
◀6年男子80メートルハードル予選のようす



9月21日、十日町市磐山陸上競技場で、第4回十日町市・川西町小学校親善陸上大会が開催されました。  
※1位、10位までの上位3位を紹介します。ただし、10位までに町内小学校の入賞者がいた場合、それを含め上位3位とします。

## 〔男子〕

- 5年100メートル  
①富井正広(馬場) ②金子竜美(上野) ③村越俊介(橘)
- 6年同  
③高橋佑太郎(千手) ⑤保坂洋二(千手) ⑥宮友宏(千手)  
5年1500メートル  
①村越俊介(橘) ②阿部将吾(下条) ③渡辺謙人(川治)
- 6年同  
①井川智之(下条) ②山本隆史(中条) ③太田和成(鏡島)  
5年走り幅跳び  
①水落祐太郎(中条) ⑤丸山健士郎(千手) ⑧金子竜美(上野)  
6年同  
①池田大(川治) ②丸山夏樹(東) ⑥丸山健吾(橘)

## 5年走り高跳び

- ①金沢翔吾(水沢) ②小宮山諒(中条) ⑧小野塚裕(千手)

## 6年同

- ①川崎将幸(千手) ②星名貴弘(千手) ③宮友宏(千手)  
5年80メートルハードル  
①山田圭佑(十日町) ①阿部進太郎(十日町) ⑩山家成幸(橘)

## 6年同

- ①惣山昭紀(十日町) ②保坂洋二(千手) ⑩佐藤諒(千手)  
5年400メートルリレー  
①馬場小②川治小③中条小

## 6年同

- ①千手小(高橋佑太郎、保坂洋二、川崎将幸、宮友宏) ②下条小 ⑤橘小(藤巻健太、清水拓矢、根津裕太郎、羽鳥優宏)

## 〔女子〕

- 5年100メートル  
①浅野優香(東) ⑧渡辺響子(橘) ⑩北村美加(千手)
- 6年同  
①大島さやか(東) ②小杉一恵(下条) ⑨小林加奈(仙田)  
5年800メートル  
①村山未有(東) ②遠田葵(川治) ③関谷みな子(川治)

## 6年同

- ①水落あすか(鏡島) ②田村真理(十日町) ⑥松田麻耶(橘)  
5年走り幅跳び  
①須藤美花子(中条) ④蔵品麻弥(千手) ⑤高橋未来(上野)

## 6年同

- ①大島さやか(東) ②阿部江里子(十日町) ②中島あす香(水沢)

## 5年走り高跳び

- ①渡辺響子(橘) ⑦星名美佳(千手) ⑧北村美加(千手)

## 6年同

- ①小林いづみ(川治) ③小幡裕美(橘) ⑤押木莉絵(上野)  
5年80メートルハードル  
①羽鳥めぐみ(十日町) ⑧南雲春佳(千手) ⑩茂野愛美(千手)

## 6年同

- ①小林一恵(下条) ②馬場さおり(十日町) ④小林加奈(仙田)  
5年400メートルリレー  
①川治小②東小③千手小(田村知佳、蔵品麻弥、尾身李奈、北村美加)

## 6年同

- ①東小②川治小③十日町小

## 混成400メートルリレー

- ①上野A(根津亮輔、金子喜由、水品貴絵、押木昌史) ②東下組小④仙田小A(高橋直一、小川知美、登坂歩、小林加奈)

## 「介護保険料」詐欺に注意を!

1人暮らしの高齢者を狙い、介護保険に目をつけた詐欺事件が大阪市内で多発。65歳以上の保険料徴収が10月から始まるのにかこつけて、現金をだましとる手口が目立っています。

「保険料は、基本的には年金からの天引きで、職員が直接受け取りには行きません」。「おかしい」と思ったら、役場や警察にご一報をお願いします。



# 「敬老の日」 40人に祝い品を贈る

老人週間（九月十五日～二十日）にちなんで、県と町から八十八歳（米寿）四十人に敬老祝い品が贈られることになり、十五日、町長、助役、収入役が各世帯を訪問して直接祝い品をお渡ししました。お祝いを受けた方をご紹介します。

（順不同・敬称略）

高橋トモ（中島町）、江口キヌ（朝日町）、丸山正平（東善寺）、高橋クマ（上町）、清水スイ（上町）、南雲きみ（田中町）、佐藤ツゲ（田中町）、柄沢ツル（学校町）、中条キミ（木島）、星名正一（木島）、数藤トヨ（沖立）、櫃間ミチ（伊友）、星名美与志（伊友）、丸山フヂ（高原田）、渡辺忠治（高原田）、高橋仁太郎（坪山）、田村甚作（鶴吉）、清



田口町長からお祝い品を受ける  
数藤トヨさん

水キク（あかね園）、田中ふじ（あかね園）、松沢正治（上野）、中嶋トメ（上野）、星名治郎作（上野）小林ヨキ（元町）、渡辺直作（新町新田）、井川勲蔵（新町新田）、樋口正雄（下平新田）、水品正一郎（三領）、高橋花（三領）、小海正太郎（小根岸）、小幡キヨ（仁田）、野沢クニ（野口）、滋野ミキ（野口）、丸山権吉（原田）、丸山正平（下原）、清水ハナ（寺ヶ崎）、山家ケン（木落）、永井マツ（木落）、高野キヨ（中仙田）、中条秀雄（岩瀬）、中条チサノ（大倉）



押木助役からお祝い品を受ける  
永井マツさん

総務庁が九月十四日、十五日現在の高齢者人口推計値を発表しました。それによると、六十五歳以上の高齢者人口は、昨年より約七



田口町長からお祝い品を受ける  
渡辺直作さん

十四万人多い二千九十九万人（男性九百十三万人・女性千二百七十七万人）で、総人口の七・三％を占め、過去最高を記録しました。一方、県内の六十五歳以上の高齢者人口は五十二万六千人、高齢化率二一・二％（前年比〇・五％増）、当町の六十五歳以上人口は二千二百七十三人、高齢化率二七・一％（前年比〇・二％増）となっています。



根津収入役からお祝い品を受ける  
中条秀雄さん

（敬称略）

## 川西町長寿者番付

平成12年9月15日現在  
（平成13年4月1日満年齢）

東					西					
氏名	住所	世帯主	生年月日	年齢	氏名	住所	世帯主	生年月日	年齢	
北村クメ	山野田	日出太	M 30. 4. 10	103	横 綱	村山シマ	新町新田	若山昭治	M 33. 5. 12	100
数藤寅治	沖立	寅夫	M 34. 4. 3	99	大 関	高橋惣治	室島	寅治	M 34. 6. 5	99
南雲ヤス	田中町	善治	M 35. 7. 7	98	関 脇	田村チャウ	鶴吉	一策	M 35. 7. 23	98
田口キヨ	木落	直正	M 36. 1. 7	98	小 結	丸山宗太郎	下原	本人	M 36. 2. 26	98
小海クヨ	小根岸	益男	M 36. 10. 23	97	前 頭	石田コト	小脇	太郎松	M 36. 10. 27	97
星名ハル	学校町	美信	M 37. 1. 27	97	2	高橋ヒサ	中仙田	恒平	M 37. 3. 4	97
宮本貞子	発電所通り東	昌幸	M 37. 10. 1	96	3	柄澤荘八	沖立	数藤実	M 37. 12. 7	96
根津英作	上野	本人	M 37. 12. 21	96	4	渡辺シゲ	上野	孝平	M 38. 1. 19	96
田村カ子	あかね園	本人	M 38. 3. 27	96	5	星野ミン	野口	勝平	M 38. 4. 4	95
平野久蔵	四郎兼	治	M 38. 9. 26	95	6	滋野リャウ	野口	義雄	M 38. 10. 8	95
高橋セキ	高倉	明	M 39. 2. 9	95	7	引間ヤス	坪山	イネ子	M 39. 9. 5	94
高橋源次	高倉	明	M 39. 10. 1	94	8	南雲佐藤治	三領	金太郎	M 39. 11. 14	94
高橋シン	三領	鉄平	M 39. 12. 29	94	9	羽鳥イセ	伊友	昭二	M 40. 2. 3	94
清水ミヨ	寺尾	久一	M 40. 2. 13	94	10	星名フミ	あかね園	本人	M 40. 3. 10	94

# 川西町長選挙⑭

岩瀬 金子 幸作

## 全域で乱戦もようか

根津町長の町葬が済んで町長選挙の日程が決まると、だれが出馬するとか、しないとか、町長にふさわしい人物はだれそれだなどと流言が飛び交い、噂がまた噂を呼んで町中がにわかにあわただしくなった。この有様を思いおこしていただくために、「虚実の序盤」と題し、十日町新聞（昭和五十八年六月五日号）が一面トップで報じた記事を次に掲げる。

川西町では、根津正三町長の死去にともなう次期町長選挙への動きが具体化している。町長選挙管理委員会は五月三十一日委員会を開き、町長選挙の日程を「七月三日告示、同十日投票」と決定、これによって事実上、わずかに四十九日間という異例に短い選挙戦がスタートを切った。三日午前現在、政界・経済界・地区・あるいは地縁血縁をめぐって虚々実々のかけひきが展開され、下馬評には八人の名前がのぼるといふ乱戦もようとなっている。しかし、一方で全域一本化という底流を含みながら確定的な状況が不足しているところから、各人とも情勢をにらんで

正式な出馬表明には慎重な構えだ。今回の町長選挙は、混乱を極めた統一地方選中魚沼郡県議会議員選挙のあとを受けて、町長急逝による突然のもの。このため全域で自然に「選挙は当然としてもあくまで公明選挙で」とする雰囲気生まれつつあり、焦点は立候補予定者の政策論争、政見が大きなウエイトを占めることになりそうだ。

（文中敬称略・五十音順）

## 異例の49日間決戦

三日までに下馬評に上っている人は、上野地区で小川清次（下平新田）、押木元男（元町）、上村政基（上野）の三人、仙田地区は金子幸作（岩瀬）一人、橋地区も滋野一郎（野口）一人、千手地区が数藤彦三（沖立）、南雲春雄（中央町）、丸山富司（中屋敷）三人の八人。人によっては、これから動き出す場合も十分にあり、まだまだ流動的な状態だ。

小川清次（六八）は現町議会議長という立場から、下馬評にはのぼっているが、本人は「根津町長没後のさざ波は最小限に」ともっぱら恬淡とまとめ役、調整役に

徹する意向。若手議員の旗手押木元男は町長への囑望の声は高く自身の意志もなくはないが、「まごめ役に回る確立の方が高い」としている。上野地区では異色の存在が今春十日町市経済部長を退職したばかりの上村政基（五八）、本人へ期待は大いにあるが、川西に帰って日が浅いだけにこれからのスタートは苦しい面もある。この地区は根津町長の地盤だったことも手伝い、立候補者が出る可能性は高くない。

## カギは千手地区の動き

仙田地区は根津町長初出馬の際激戦を演じた南雲元議長の地盤「今度は仙田から町長を」とする動きが金子幸作（五八）につながらないが、本人は「十中八九その事態はないだろう」とかなり否定的な見解。

町議会では若手ながらも三十年におよぶ議会歴をもつ滋野一郎（五五）は、早くから下馬評にあまり意欲も十分だ。が、「軽々しく口に出せないが、四、五日中にはどちらかの最終決断を」と心中を語っている。

千手地区は、町町の中心街にもかかわらず過去十五年あまり首長を出していない。このため「千手から町長を」とする空気は根強くある程度の混乱も予想されている。しかし、千手地区一本化の最有力

候補と目されていた前助役の数藤彦三（六五）は二日、はやばやと本紙に「持病があるし自分の身内が亡くなったようなものでそっとしておいてもらいたい」と表明、翻意のないことをくり返している。

昨年九月助役に就任したばかりの南雲春雄（五七）は、大勢として本命視されているが、現段階では本人の意志はどっちにも固まっておらず、出馬か否かはなお微妙。十二年という長い教育長のキャリアをもつ丸山富司（六〇）は二日辞表を町長職務代理者あてに提出。「あくまでも私なりに明るい選挙で町民の審判を受けたい」と一番名のりをあげた。過去、千手地区は候補者を全地区一本化しておいた経過がない。にもかかわらず政治・経済の両筋からこれに成功すればあるいは事実上の無競争という事態も。町全域で出馬表明があがりはじめるのが十日前後からと予想されており、この間の動向が注目されている。

## 二氏の一騎打ちか

町長候補の下馬評にのぼった人たちのうち、いち早く名乗りを上げたのは丸山富司であったが、ほかに立候補の動きがなく、告示の日がせまってもなお静かな町に有権者は首をか上げた。こうした中で、根津町政を円満に継承して町財政の危機を乗り切ろうとする



昭和58年当時の新聞の写し

町議会の有志が行動をおこし、町長職務代理役の南雲春雄が出馬を表明することになった。当初南雲春雄には立候補の意志が無かったが、出馬にふみ切ったのは「財政再建を宣言して果たせなかった前町長の意志を自分が継がねば」と決意したからであった。

人の世は非情・冷酷で、時代がある人物を必要とすれば、本人がどんなに拒んでも頭職の座に祭り上げるといふ。このころ、国政選挙で「出たい人より出したい人」の標語を耳にしたが、まさにそのとおりで、根津正三は必要とされ「あなたしかいない」と促された南雲春雄もまたそうであった。

# 『県知事とのさわやかトーク』 を開催します

県では、県民の皆さんから県政に関する幅広いご意見・ご提言をお聴きし、県政に反映するため、次により「知事とのさわやかトーク」を開催します。

当日は、ご参加いただいた方々から自由にご提言をいただきます。

●日時 11月24日(金) 午後1時30分～3時30分

●会場 十日町市民会館

●募集範囲 十日町地域広域圏内にお住まい又はお勤めの方  
●その他 当日、発言を希望される方は、10月25日(水)までに役場総務課(☎68-31111へ内線301・305)へご連絡ください。

※問い合わせ 役場総務課又は、県庁広報広聴課広聴係  
(☎025-285-5511(内線2116))

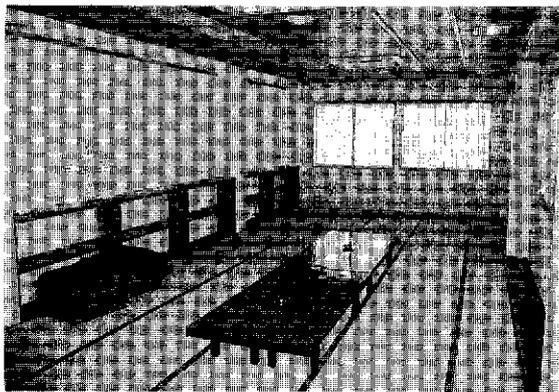
## 『1日社会保険移動相談所』 『国民年金保険料集合徴収』 を実施します

新潟社会保険事務局六日町事務所では、地域の皆様から年金や健康保険についてより理解を深めていただくために、「1日社会保険移動相談所」を開設いたします。

当所職員が年金や健康保険の相談及び請求手続の方法など、社会保険の相談に応じますので、お気軽にご利用ください。相談は無料です。

また、当日、同会場にて「国民年金保険料集合徴収」を行っております。

日時 10月18日(水) 午前10時～午後3時  
会場 川西町役場4階 円卓会議室



▶増築された松葉荘休憩室

## 松葉荘が リニューアルオープン

松葉荘の浴室、休憩室(交流研修室)の増築工事のためご不便をおかけいたしておりましたが、10月11日から装いも新たにご利用いただけるようになりました。3階までエレベーターの設置も完了したので、一層ご利用しやすくなりました。

- ★入浴利用時間 午前10時～午後8時
- ★休憩室ご利用時間 午前10時～午後3時
- ★ご利用料金 大人400円 子供(小学生)200円
- ★定休日 毎月第3水曜日

## 第31回中魚沼郡・十日町市 錦鯉品評会 ご案内

とき 10月21日(土)  
ところ クロス10  
・出品鯉の搬入及び受け付け 午前8時30分～10時  
・一般公開 正午から午後3時  
※問い合わせ先 農林課振興係  
(☎68-31111(内線332))



▲去年の夢きやらばん公演から

## 11/4日(土)～5日(日) かわにし自満祭

4日の催し

会場 川西中学校

◆夢きやらばん公演  
午後6時～8時

会場 総合体育館

- ◆町民文化祭
- ◆川西町美術展
- ◆ビデオ上映
- ◆かわにしいいと写真コンテスト

午前9時～午後8時

5日の催し

会場 川西中学校

- ◆民謡とおどりの祭典(芸能大会)  
午前10時～午後1時
- ◆ゆーゆーコンサート  
午後2時～4時 (共演)
- ◆琴伝流大正琴発表会  
午後2時～4時
- ◆大なわとび大会  
午後4時～6時
- ◆だるま落とし輪投げ大会  
午前10時～正午

◆屋台村開店

出店希望者は、十月十七日までに事務局へ申し込みください。

◆錦鯉品評会

午前9時～午後4時30分  
※サケ安売り 午前11時!

会場 総合体育館

- ◆町民文化祭
- ◆川西町美術展
- ◆ビデオ上映
- ◆かわにしいいと写真コンテスト

午前9時～午後4時

※豚肉安売り 午後3時

# 善意

(敬称略)



かわにし  
俳壇

## 高崎正風選

樞間 道雄(神奈川県) 十万円  
中鉢 信子(愛知県) 十万円

潮騒を枕に聞いて秋の宿  
雨の来て残暑一気に失せにけり  
律義なる婆の牡丹餅秋彼岸

山野田 藤田ひろ志

刈上げて雨の一日俳書読む  
大根の一雨ごとに太りけり  
新米を焚いて供へて母を恋ふ

霜条 星名 星光

水引草はうすき活けて友来る日  
化粧する窓辺に咲いて白木椏  
夜の散歩星の高さに秋を知る

綾瀬市 野沢ますえ

ふと醒めし夜半の闇にちる鳴く  
八十路過ぐ一と日ひと日の爽やかに

田中町 石澤 澄代

豆腐屋の声追いかけて秋の暮  
信濃から越後へ流れ稲雀

足立区 涌井ハル子

水面打つ波紋小さく糸とんぼ  
栗拾うだれも知らない作場道

小白倉 田中 優美

子の眼のあのこづち取る夕べかな  
豊作を語らう農夫刈田原

野口 村越 由喜

稲架下に役の了りし案山子かな  
野菊咲く寅さん店の仕舞ひたる

寺尾 白井すみい

東京の空捨てがたし蠲雲  
そぞろ寒朝市の聲声大き  
練馬区 須藤 遊人

刈り終えて棚田の秋もおわりけり  
輪菊と柳と花火打ち重ね  
岩瀬 登坂伊智子

立ち寄りし花屋に秋の香の満てる  
今日刈りし稲の出来など夕餉時  
小臼倉 江口みゆき

稲妻の松之山より押寄せる  
鴻毛の身の生きのびて秋の風  
上町 高橋 願似

梅干して冷たき水に顔洗ふ  
水中花開きて化粧品売場  
元町 金子 鉄平

秋風の吹いてくるなり蕪菜時く  
八十路生き老いてなほ生き盆支度  
新町新田 若山 向山

稲架掛けの今にまだある山の里  
朝露に濡れつつ晩稲刈りにけり  
大倉 中條 石平

幸せは娘等の集える敬老日  
老二人彼岸参りや赤とんぼ  
八王子市 松浦 サク

夕暮るゝ椽の並木の蝉しぐれ  
一合の酒にはる酔い秋刀魚食う  
志木市 山田 徳治

倒伏の稲刈りし田に合掌す  
刈り終えし田を渡り行く鷺二三  
霜条 蔵品ハツエ

何時までも美人美ならず秋の風  
落葉や朝靄残る山の裾  
元町 田畑 吉治

## 『豪雪地浜海川流域の景観と環境』をあっせんします

このほど、「(財)日本ナショナルトラスト観光資源保護調査」が完了し、その調査の成果をまとめた冊子ができあがりました。購入を希望される方にあっせんいたしますので、お申し込みください。

- 書名 「豪雪地浜海川流域の景観と環境」
- 金額 2,000円(税込み)
- 申込期限 10月31日(火)
- 照会先 川西町役場開発課 (☎0257-68-3111(内線312))  
(FAX 0257-68-3828)

## ほくほく線沿線

### 「大正琴を楽しむ会」演奏会

日時 10月28日(土)午前10時  
会場 松代町総合体育館  
問い合わせ 北越急行(株)営業開発室  
(☎0257-50-1251)

## 休日救急医

10月15日	大坪医院(四日町)	☎57-6100
22日	田中外科医院(田中町)	☎52-2403
◇	上村病院(中里村)	☎63-2111
29日	たかき医院(上市)	☎58-2361
11月3日	本町クリニック(本町丁目)	☎50-1160
5日	国保診療所(高原三)	☎68-2034
◇	津南病院(大割野)	☎65-3161
12日	池田医院(本町西)	☎52-2581

## 『心の健康』④

### 〜病にひたひたまで一度確認〜

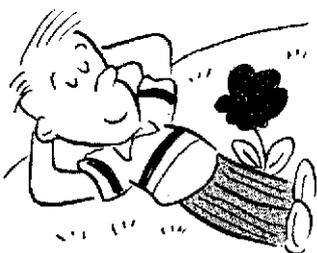
4回シリーズの最終回です。前回までの話の中で「うつ病」について少しはご理解をいただけたでしょうか。うつ病は早期に発見し治療すれば大半の人は回復します。家族の方がうつ病の症状に早く気づいてあげることが大切です。ここで、もう一度確認してみましよう。

①睡眠障害(眠りが浅く、途中で目が覚め眠れない)  
②食欲低下・体重減少  
③興味関心の低下  
④自責感・自殺をほめかすなど  
また、発病の誘因として、  
①不幸な出来事(身内の死、大事故物を失うなど)  
②過労が続いている  
③家族内での対人関係(長期間我慢を強いられる)  
④身体疾患(脳卒中・ガン・痛みを伴う病気など)

では、うつ状態に気がついたらどうしたらよいでしょうか。専門医に受診し治療を受けるのが一番ですが、役場や保健所でも相談を受けていますのでご利用ください。  
(役場・保健課 健康推進係)  
☆健康相談日(総合健康相談)  
毎月20日※休日の場合その前後  
☆心の健康相談(専門医対応)

連絡先  
役場 保健課 健康推進係  
電話68-3111代  
十日町保健所 地域保健課  
電話57-2400代

普段、心のケアについてはあまり気かけない人が多いのではなにかと思えますが、心が病めば身体も不調に、生活や人間関係もうまくいかなくなります。心の休養を心がけましょう。



# 戸籍の窓から

昇天—ごめい福を祈る

田村 イト81(徳治)上野  
 佐藤喜代治82(本人)中島町  
 佐藤 丑松86(本人)小脇  
 若月 キン88(重夫)元町  
 山家 誠二91(誠)木落

「トトロ」ありがとう

—さよなら

7月20日～9月10日の間、十日町広域圏内6市町村を舞台に開催された「大地の芸術祭」。この祭りを民間でも盛り上げたいと、8月3日に角万寺スキー場管理組合(小林正夫組合長・組合員16人)が同スキー場に建設した作品「角万寺のトトロ(身長9歳、体重103

うぶ声—おすこやかに

南雲 健太郎 喜一郎 田中町  
 恵子

和久井 聖 洋子 木落

(9月1日～30日届け出分)



キコ、胴廻り13・7歳)が9月28日に解体。当日は「トトロありがとう—さよならセレモニー」が企画され、関係者が見守るなか、南原保育園児32人が元気に「トトロ」の歌を歌って労をねぎらいました。

## 表紙の写真

このほど、月見ヶ原公園に、象の形をした強化プラスチック製の新しい滑り台が設置されました。この滑り台は、中村貞吉さん(木島・69歳)が寄贈してくれたもので、「町の役に立てれば」と自ら経営する会社で制作したものです。象の滑り台は、毎日近くの園児らが楽しく使用しています。

## 白倉自慢会

11月3日(文化の日)  
 午前10時～午後2時  
 白倉交流センター(旧白倉小)

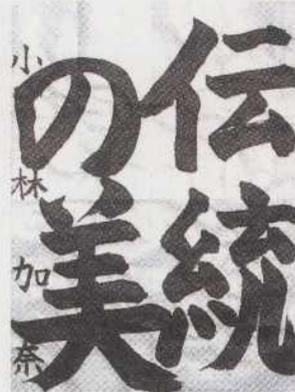
# ちいさな展覧会



「森のたんけん」  
 2年生 登坂美咲さん



「書」  
 4年生 斉木つぐみさん



「書」  
 6年生 小林加奈さん



「ぎるぎるのおもいで」  
 1年生 南雲佳奈さん



「書」  
 3年生 小林一輝くん



「書」  
 5年生 押木翔太くん



(仙田小学校)

(11月号は川西中学校です)